形式的だ 委

でも今後は……

委員会の (2) 本間を必要 (3) 本間を必要 (3) 本間を必要 (4) 本間を定要 (4) 本間を必要 (4) 本間を定要 (4) 本に変更 (4) 本間を定要 (4) 本間を定要 (4) 本に変更 (4) 本に

つ 員た

の開催されるであった。いまで、 の開催されるであった。しれし、 利人の日本の主要では開催・他の 日本の日本の主要では開催・他の 日本の日本の日本の主要では開催・他の 日本の日本の日本の日本の日本の日本 日本の日本の日本の日本の日本の日本 日本の日本の日本の日本の日本 生徒と密接

北



ただ埼玉原の代表として、立教なりでした。それが現実となった時、日間体出場は私にとって最大の夢見に別略さん)

部異幕集中一

大東文化大学 日本文学科 英米文学科 経済学科中国文学科 外国語学科 経営学科

国人製売物館を 下来200 直接を生の物質では104年には5月度はを大学人の発達によって多角的 にとらえた考する。月間第 A包屋 1091 大学新聞 第二の原型としての大学新聞を組集、時野・倉井・屋子などを構造。 東上を見たるという他知識を分析をしている。月間 日間東 予報を コートを見て来る(私)とこが集められて月間(日本)とは、これの出る。 本品の2月間の日本では104年に対して、104年に入下すい。また。日本品の2月間の日本では104年に対して、104年に入下すい。また。日本品の2月間に対していません。 「大変文化」大学新聞 大東文化大学広報實 劉治((高) 5151 - 1861年東京 1976元

島の現状を抉る



越

で、と有事金は、代表者金組となり事で、と有事金は、代表者金組となり事で、と表現金組となり事で、ころ方向に動いた。 へ処分割要 ○ 処分別割と ○ 処分別割と ○ 処分別割と ○ 処分別割と ○ 処分別割と ○ 処分別割と ○ の処分割を整える ○ の処分割をの別止 ◎生徒側 その項目は次の通りです。 聖職は 育、育・見を

○教科者選りの授業は止める (個性ある授業)

ノーナ四日 見等。その攻懐接会が解かれ、東 十一月九日 日本一の小岩井最後、狭民村など 学会行は、した。三日日は南となり、発育時 今年の後・策の後、進覧船で十和田類を一周 と

で、コースに分けクラスをパラパラに「一日のようなでとからだいたい」では、自由に希望を取り、二一には、の事が組織し得るでしょう。今回、小田のようなでとからだいたい。

学校開は、 これに対して

あろう。中であかったのは、安全と回版 安全は、かな開発・電視機・な数条をなったのは、中での開発・環境を含むされた。「一年であるを含む。」 ない、出版にしての、現実・機能の作成 キーという。よっ考えばれたなった。 まず、は、よっ考えばれたなった。 まの後にして、最後をにつって思って、 から後にして、最後をにつって思って、 から後にして、不満なを見なるのは、 ものもして、不満なる様を表情をある。 なっという全く、機能はなきなきて人

新たなコ

に首を表し向けて見よう。 に首を表し向けて見よう。 に首を表し向けて見よう。 ス制で ∞ 実施される

越

谷関係の

Ö

大活躍

気分配換にも役立ち、再度とんな - 気分配換にも役立ち、再度とんな - ・

経過報道される

代表 0489 (64) 2857

十一月二十七日から任命権で、生徳と敬仰にはたなって、金海県の前側名は、 のかかるようの問題について中華されて、との場合がは、他のことを持ち おいて同時が持ちからまたいの様であってもので、キンマード目のは、生傷に はかったよとあるけられて原来で自が明けまれて、この場合では最後の学校主席であった。 はかったよとあるけられて原来で自が明けまれて、この場合では最後の学校主席であった。 全校集会開催される 立会演説会から発展

のが射動された。との内容は業界 パンの販売場であった。 が行なわれた。これでは今後の角をかったことでは今後の最も進行にいて「本質を対していくのが、長いっ」という者だよっても現せていくのが、といっしたかれてしまった。とのととにつて、中間を引きないが、これでは、

等 合いが行なわれた。ととでは一字・一般はは、6で、一」に対けなわれた。ととでは一字・一般はは、8で、一」ととでは一般は、2000年の一般に対するからというととになった。
あ 第五日・一二時間は複数形式。
あ 第五日・二時間は複数形式。 は、ているという見解を示したもの。
教見にけてなく学校を任で行なっ
教見にけてなく学校を任で行なっ

9もう一度評価的。 明一年・二年は共通内表で 行なう。(市込み教科書が 変更した場合)

カ しかし、との出場は私により高校 生活の中で一番良き思い出となる でしょう」

○一日に中る料目を少なく 「小雅技会でくる」 程度を向きてならればないで、金川 (小雅技会でくる) 程度を含み得れて、年代また。
のでストを含くの語・単し 開き金書を担て、年代また。
の服务の対理と、映像(文・時刊と、七代、数別集
し出しを目、新刊本名の日本等の名で、現代の書(人

学校に要求事項を提

成

成り行きに注目項を提出

との他、多の個定項目が出さいたが、その今を集団であるとが決まった。また、 ではすることが決まった。また、 では、その例ででは、その終了を では、人口の全体集団である。 では、人口の一般である。 では、人口の一般では、人口の一般では、人口の一般では、人口の一般である。 では、人口の一般では、人口のでは、人口のでは、人口の、人口のでは、人口のでは、人口の、人口のでは、人口のでは、人口のでは、人口のでは、人口のでは、人口のでは、人口のでは、人口

京 だけに、世界かに又恭心に関す人。 東京教育大学二年生のすった。 きずがに年の演奏した。 東京教育時はか世界有数の名曲・元 東京教育大学二年生の方法。 演奏内容は、 育

## 最初との演奏会が削りって生徒 に 反動が見受けられたが、新し合い 一 の情報、夢摩を持って選え入れた。 一 の情報、夢摩を持って選え入れた。 から自己を最く見つめるととを 日の田田に代目で本郷が江油 発 一というを使かかがいるうな 好 千日、もう「屋のあずみを書き だってあるを含めまたる。もう たってあるを含めまたる。もう たってあるを含めまたる。もう たってあるがは「棚をきたっても であるかは「棚をきたっても では、たってものは「場をきたっても では、まりまるの書かられたとは間か は、たってものは「場をきたっても では、まりまるの書からできた。 では、まりまるの書からできた。 では、まりまるの書からできた。 では、まりまるの書からできた。 では、まりまるは「そことでも はまりらうの書からできた。 だってものは、まりまるは「そことでも だってものは、まりまるのできた。 では、まりまるは「そことでも になってものは、まりまるは「そことでも では、まりまるは「そことでも になっても にな 面 ほんとうに差別だらけである。毎年 変傷を存れた者はいないだろうか では、これであった。 ・ は、これであった。 ・ は、これである。 ・ は、これでな。 ・ は、これで、 ・ は、これで、 ・ は、これで、 ・ は、 次伊豆]

(衆記念コロタイプアルバム専門 小・中・高・大学80校会り得用途 カラー記念写真・カラースタジオ完備 大便鏡紙式場写真



はま 0

TEL 春日都 0487 (52) 2092

有学会立立集された原素が発表された原素が発表された。原素は過去の次素を表した。 素が発酵された。 素が発酵された。 素が発酵された。 素が発酵された。 素が発酵された。 素が発酵された。 素が発酵された。 素が発酵された。 素が見り、ここで味味する。 また、ここで味味する。 また、ここでは、ここでは、 を表表す上でする時間、ここでは、 ものは、ここでは、 ものは、ここでは、 ものは、ここでは、 ものは、ここでは、 ものは、ここでは、 ものは、ここでは、 ものは、 もの

東京

靴 店

日本の経済の大学により、 ・ のは、日本本の大学により、 ・ のでは、日本・本に ・ のでは ・ の

より

後、第十日は午後にH・Rが行なわれたが、は大時間ようH・Rが行なわれたが、は大時間ようH・Rが行なわれたが、は大時間ようH・Rが行なわれたが、日本のは一十年の日は一)の時間が長金野の乗りいて野難された。

ら長面自に考えはじめた生徒も がなきげに見受けられたが、子 会に参加した大部分の生徒は関 /強力な生徒会を!

常・その結果、それらの問題(つまが、多かったろう。

を 発売を持つ、 素の最近に名 を 表示性の に対しています。 ・ 三四日の イー 製品施設・ ・ 三四日の イー 製品施設・ ・ 三四日の イー 製品施設・ ・ 四日の に 最近 を を 大一 で ・ 100 に 最下 を 大一 で ・ 100 に 最下 を 大一 で ・ 100 に 最下 を 大一 で ・ 100 に また を 大一 で ・ 100 に また を ・ 100 に また と ・ 100 に 100 に ・ 10

スキー教室開く

い音楽部に対断しそうかがいまし 地立情和一女高を住して優勝しま 地立情和一女高を住して優勝しま 地で、そこて優勝の活動のさめな。 のした。そこて優勝の活動のさめな。 のした。そこて優勝の活動のさめな。 のした。そこて優勝の活動のさめない。 昭和四十四年度第十四級新聞コ ・ 金属において時かれた。本党新聞 ・ 都は調立以来初めての出品でも作り ・ の都第一位・地主義行賞・印書賞 ・ の都第一位・地主義行賞・印書賞

東日本に優 かール せつだと扱う。キーのの内表は大学以上のできばまだい 使のいくように描

春日都市八幡構造り商店街